



福祉の充実をめざして、広がるふれあいネットワーク

KAGOSHIMA

Vol. 248
winter 2024

1月1日号



特集
オトプン競技
電動車椅子サッカー

燃ゆる感動がごしま大会



CONTENTS

- 02-03 特集 1 障がい者スポーツがもっと身近なものになりますように
～電動車椅子サッカー ナンチェスターユナイテッド鹿児島～
- 03 Focused Person(注目の人)：鹿児島県ふうせんバレーボール協会 会長
- 04-05 特集 2 ふくしの現場で働く人 職員×施設長×県社協
～社会福祉法人明徳会 特別養護老人ホーム 牧之原むつみ園～
- 06 「小さな親切」作文コンクール 鹿児島県知事賞
- 08-09 事業実績・報告
- 09 地域の宝人(シルバー文化作品展 鹿児島県知事賞受賞者)
- 10-11 告知・周知
- 12 新年の挨拶

広報誌「ふくしのひろば」は
ホームページでもご覧になれます





▲【塩入 新也さん】
2023.10.15～10.20
にオーストラリアで開催されたワールドカップに日本代表として出場。

最後に「自分自身、準備等ひとりではできないことがほとんどであるため、関わってくれる方々みんなに感謝しながら競技を行い、結果を返していけたらと思います。」とこやかに話されました。

この競技は、どんなに重度の障がいがあつても、ジョイステイックの操作が可能であれば、男女年齢関係なくプレーできる競技であることが魅力です。私は現在、現役のプレイヤーでありますが、今後は、電動車椅子サッカーの将来のことを考えて若手選手の指導や育成に力を入れていきたいと考えています。また、今回のかごしま大会で、認知度が上がったと感じているので、身近なスポーツであることを感じてもらいたいと感じています。』と話されました。

カーリについての思いを話していました。

「この競技は、どんなに重度の障がいがあつても、ジョイステイックの操作が可能であれば、男女年齢関係なくプレーできる競技であること



巻頭特集 燃ゆる感動かごしま大会【オープン競技】

「障がい者スポーツがもっと身近なものになりますように～電動車椅子サッカー ナンチエスターユナイテッド鹿児島～

鹿児島県で燃ゆる感動かごしま大会(特別全国障害者スポーツ大会)が開催され、県内各地で熱い戦いが繰り広げられました。今回は、鹿児島県に拠点を置いている、電動車椅子サッカーチーム「ナンチエスターユナイテッド鹿児島」に注目しました。

○電動車椅子サッカーとは

電動車椅子の前につットガードを取り付けて行う「足を使わないサッカー」です。

選手たちは多くは、自立した歩行が出来ない障がいを持つており、なかなか上体や首の保持ができない重度な障がいを持つている選手もいるため、それぞれジョイステイック型のコントローラーを手や顎などで操作を行います。

○未来へつなぐ、情熱！感動！鹿児島大会 開催

令和5年10月21日(土)～22日(日)に西原商会アリーナで大会が開催され、全国から選抜された5チームが参加し、互いに激しくぶつかり合い、ボールを奪い合いながら激闘が繰り広げられました。

鹿児島県代表の「ナンチエスター

ユナイテッド鹿児島」は各選手が日々の練習成果を十分に発揮し、本大会で2位の好成績を残しました。

「ナンチエスター」は各選手が日々の練習成果を十分に発揮し、本大会で2位の好成績を残しました。



○関係者等の手助けに感謝

そこででは選手の姿はもちろんのこと、電動車椅子の準備や、選手の体制に応じて移乗介助を行うご家族やヘルパーの姿が見られました。

選手の親族の方に話を伺うと「私たち自身もこの競技を楽しんでおり、選手の活き活きとした姿を見るのも楽しいので、今後も支えていきたい。」とのことでした。

また練習中、積極的に声掛けを行っていた、チームの主将である、

塩入新也さんに電動車椅子サッ

Focused Person 注目の人

鹿児島県ふうせんバレーボール協会
はなだ ゆみこ
会長 花田 由美子さん



障害スポーツではなく、生涯スポーツとして

かごしま大会オープン競技「九州ふうせんバレーボール交歓大会」の大会会長、花田 由美子さんをご紹介します。

Q.ふうせんバレーの魅力とは

ふうせんバレーボールは、障がいがある人と障がいのない人が混合チームでプレーを行う唯一の競技です。人生において、役割のない人が誰一人いないのと同様に、チーム全員がボールに一度は触れる役割があるため、障がいがある人もない人もひとつになってプレーを行うところが魅力の一つです。

また、鈴が入った直径40cmのゴム風船を使用し競技を行うので、初めて競技を見られた方は、風船の目にも止まらぬ速さや、予想だにしない風船の動きに驚かれるので、そこも魅力の一つですね。

Q.ふうせんバレーボールへの思いは

チームメイトはもちろんのこと、ボランティアや関係者の方々と交流するいい機会になるので、障害を持っている方は一度プレーしてもらい楽しさを知って欲しいです。

自分が住んでいる校区ではスポーツクラブで練習を行っていることもあり、地域の子どもたちが参加してくれることもありますが、もっといろいろな人に知ってもらいたいという気持ちもあります。

ふうせんバレーボールは障がい者スポーツではありますが、生涯スポーツとして是非皆さんにプレーしてもらえたたらと思います。

【大会当日の様子】

○全11チーム、約170名の選手が協力しプレーしていました。



▲準備運動



▲全チーム白熱した試合が繰り広げられました

介護の資格が無い中で介護の分野に就職されたこともあり、寒水さんは素直な気持ちで職員からのアドバイスを聞き、何事にも積極的に取り組む姿が見られます。

また、感謝の気持ちも伝えられる方なので、彼が入職したことにより職場全体が明るくなつており、入職してくれたことに感謝しています。

やはり、人材確保は難しいですが、今後もハローワーク等に出向き、求職者に直接チラシの配布等を行うなどアプローチしていくたいと思います。

施設としての人材確保



入所者が安心して生活できるような居場所をつくっていくことはもちろんのこと、入職時からの目標である、実務者研修の修了や介護福祉士の取得を目指したいと思つています。

今後も、求職者のニーズと求人を
出して いる施設をうまくつなぎ合わ
せることができるように尽力したい
と思います。

ふくしの仕事に関心のある方はお
気軽にご相談ください。
事業の詳細については、10ページ
をご確認ください。

キャリア支援専門員として

介護の分野に限った話ではありませんが、キャリア支援専門員が引き続き福祉分野の人材確保等のために資することに期待します。

施設にて キャリア支援専門員とは

また当施設は、採用後1年間は非常勤の契約社員としての雇用となりますが、次年度以降の正社員雇用としての勤続意思の確認等を行うことで、職員の定着を図るようにしておこなっています。

令和5年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます
ふくしの保険 検索

老人福祉施設、
障害者支援施設、
児童福祉施設などに
スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会員である
社会福祉法人等が運営する社会
福祉施設です。

1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

① 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		保険期間 1年	
		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠 償 事 故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的损失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	
被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度	
傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円	

② オプション5 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ①休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人事費なども補償
- ②消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

2 施設利用者の補償

3 職員等の補償

4 法人役員等の補償

● このご案内は概要を説明したもので、詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

(引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
(保険会社) TEL: 03(3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

Tel: 100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

特集②／ふくしの現場で働く人 職員×施設長×県社協(キャリア支援専門員)

きめ細かな就職支援が求職者と施設を結びつける キャリア支援専門員の活動紹介

社会福祉法人明徳会 特別養護老人ホーム 牧之原むつみ園】



介護福祉士の
取得を
目指します

就労に結び付くまで

母親が介護職であつたため、同じ分野で働きたいと思い、ハローワークで求人を探していたところ、出張相談をしている井上専門員と出会い、求職活動が始まりました。

特別養護老人ホーム
牧之原むつみ園
介護職員 寒水 嶺さん



いざ介護分野に入職してみて
現在、生活介護全般(食事・入浴介助等)を行つておりますが、入職直後は対応が全く分からず大変でした。
しかし、同ユニットで働いている先輩職員がいちから丁寧に教えてくださり、現在は入所者から感謝の言葉が聞けるようになつたので働きがいがあります。

入職して約1年が経ちますが、まだ分からないことが多い中で、様々なことを教えてくださる先輩方には感謝をしてもらしきれいです。

今後、目指すものは

少子高齢社会の進展により、福祉サービスに対する需要の増大・多様化が見込まれ、サービス提供の根幹である福祉人材の養成・確保が極めて重要となっています。

一緒に事業所を探し、複数の事業所見学を行った後に、現在の施設への入職となりました。

職場見学の際に施設長が示してくれた、入職後のキャリアの積み方や、介護福祉士取得までのフローが具体的であったことが、入職したいという決め手になりました。

また、井上専門員の多彩な助言や、疑問に感じていることなどを相談することで、不安を払拭し、未経験ながら職場をイメージすることができました。

鹿児島県社会福祉協議会では、福祉介護人材の確保や定着を図るために、キャリア支援専門員の配置など様々な取組を行っています。

「小さな親切」作文コンクール

鹿児島県知事賞



鹿児島市立喜入小学校

二年

小窪 蒼士

雨にぬれたえがお

「ありがとうございます。」

し合がはじまつたので、おれいを言つてすわりました。

休けい中に後ろを見ると、さつきのおばちゃんと目が合いました。ぼくは、にこっとわらつてくれたおばちゃんの顔を見て、はつとしました。雨でぬれていたからです。ぼくは、雨がかかるたびにタオルでふいていたけれど、おばちゃんはふけないのかもしれない。ぼくのいすをふいたから、タオルがびちょびちょなんだ。そう思うと、ごめんなさいの気もちとおばちゃんのやさしさが、さらには大きくなる。心がざわざわしました。「どうしよう。おばちゃんにタオルをわたしてあげたいな。こえをかけようかな。でも、はずかしいな。」ぼくがまよつている間に、時間がすぎていきました。

この日のサッカーは、せん手のかっこいいプレーよりも、おばちゃんのにこにこのえがおが、一ばんの思い出です。

ぼくは、こまつている人に出会つたらたすけてあげられるかな。知らんぷりしてしまうかもしねないし、うまくできないかもしれない。でも、おばちゃんのやさしいえがおを思い出すとゆう気を出せると思います。これからは、こまつている人にこえをかけてみたいと思います。たすけてもらうと、どんな気もちになるか、ぼくは知つてているからです。

ゴーレンウェークに、かぞくでJリーグのし合を見に行きました。ぼくは、サッカーが大すきなので、前の日からわくわくしていました。でも、この日は雨がふつたりやんだりするいやな天気でした。しかも、ちゅう車じょうが空いていなくて、とおくから歩くことになりました。だから、スタジアムについたときにはつかれていきました。

雨の日は、かつぱをきておうえんします。かさをさすと、うしろでおうえんしている人が見えないからです。

ぼくは、早くすわりたいし、雨にぬれるのもいやで、いそいでかつぱをきたいと思っていました。それなのに、かつぱがからまつてうでが出せません。「しあがはじまつちやう。」と思うと、ますますうまくきくことができずにはいらいました。お母さんにたすけてもらおうと思ったら、ぐずつてないでいるおとうとのおせわで大へんそうです。

「かしてごらん。」

うしろから、きゅうに手がのびてきました。知らないおばちゃんが、かつぱのそでをひっぱつてくれたのです。よこにいた妹にも、かつぱをきせてくれました。それだけではありません。

「おしゃがぬれちやうから、ちょっとまつてね。」と言つて、雨でぬれたいすを自分のタオルでふいてくれました。たのんでいいのに、ささつといろいろなことをしてくれるので、ぼくはびっくりしていました。



2023年度ボランティアTシャツ＆ポロシャツ ご購入へのお礼と寄付のご報告

～売上金の一部を活用した被災者支援の取組報告～

毎年、当センターが販売するボランティア活動啓発用Tシャツ・ポロシャツについて、日頃から多くの皆様に御愛用いただき感謝申し上げます。

今年も、皆様に御好評いただき、Tシャツとポロシャツ合計4,557着を御購入いただきまして、今年の販売を終了することができました。

同シャツの売上金については、当会の社会福祉事業はもとより頻発する自然災害による被災者支援にも活用しております。

今年度の被災者支援の取り組みとして、「令和5年7月豪雨災害」により被災された方の支援に役立ててもうため、売上金の一部を以下のとおり寄付させていただきましたので報告いたします。

今後も同シャツの充実に努めて参りますので、引き続きボランティア活動着や事務所スタッフユニフォーム等に御活用いただけると幸いです。

金額	寄付先	寄付内容
100,000円	中央共同募金会	ボランティア・NPO活動サポート募金 「ボラサポ・令和5年7月豪雨」
100,000円	福岡県共同募金会	福岡県令和5年7月豪雨 災害支援金



県共同募金への贈呈の様子

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	保険金額		
		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術	入院中の手術	65,000円	
	保険金	外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 ^(*)	初日から補償	
の賠償責任	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
保険料	年間保険料	350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行家用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したもので、詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL:03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL:03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

「ねんりんピック愛顔のえひめ 2023」が開催されました！

第35回全国健康福祉祭えひめ大会(ねんりんピック愛顔のえひめ 2023)は、昨年10月28日(土)から31日(火)までの4日間、愛媛県内10市6町で、「ねんりんを 重ねた愛顔 伊予に咲く」をテーマに開催されました。

鹿児島県からは卓球・テニス・ソフトボールなど23の種目に監督・選手170人、役員8人の総勢178人が参加しました。

全国から約1万人の参加がある中、本県選手の皆さんは、各種目において日ごろの練習の成果を存分に発揮されるとともに、全国からの参加者や地元の方々と親睦を深めていました。

各種目の主な成績は次のとおりです。

👑 優勝(1位)

- 水泳：100m混合フリーリレー(280歳以下)
上之原晃さん(65~69歳 バタフライ 50m)

準優勝(2位)

- 水泳：和田二見さん(70~74歳 バタフライ 50m)
上之原晃さん(65~69歳 自由形 25m)
- 豊田ひとみさん(60~64歳 バタフライ 25m)

3位

- サッカー：ブロック3位
- マラソン：富奥裕子さん(70歳未満 10km)
- 水泳：和田二見さん(70~74歳 自由形 25m)
- 将棋：大脇弘之さん ブロック3位



◎また、同大会の一環として開催される「ねんりんピック美術展」において、次の方々が入賞されました。

〈長寿社会開発センター理事長賞〉

工芸の部 「愛瓢III灯廻しII」 新村博昭さん(肝付町)①

〈銀賞〉 書の部 「臨何紹基」 岡村政子さん(奄美市)②

〈銅賞〉 日本画の部 「馬頭観音」 下野悦郎さん(鹿児島市)③

〈銅賞〉 写真の部 「寄り添って」 德田廣行さん(霧島市)④



長寿社会推進部
TEL: 099-250-7441

令和5年度

鹿児島県地域福祉推進大会

【大会テーマ】

地域共生社会の実現をめざして
～ともに生きる豊かな地域社会づくり～



主催者挨拶



記念講演



パネルディスカッション

令和5年度鹿児島県地域福祉推進大会が、11月10日(金)、川商ホール(鹿児島市民文化ホール)
第1ホールにおいて、県内の福祉保健医療関係者約940名の参加のもと盛大に開催されました。

大会においては、表彰式に続き、鹿児島国際大学福祉社会学部社会福祉学科教授の高橋信行先生による
記念講演が行われました。

◇表彰

永年にわたり県内の福祉の充実のため御尽力をいただいた個人・団体に対する表彰が行われました。受賞された皆様方の御功績と御苦労に対し、深く敬意を表します。

《表彰内訳》



県知事表彰



県社協会長表彰

■鹿児島県知事表彰	132名、7団体
■鹿児島県社会福祉協議会会长表彰	191名、11団体
■鹿児島県共同募金会会长表彰	3名、15団体
■中央共同募金会会长感謝楯・感謝状伝達	感謝楯2団体、感謝状3名・4団体



地域福祉部

TEL: 099-257-3855

第32回シルバー文化作品展を開催！

9月6日から10日まで、県歴史・美術センター黎明館で開催されたシルバー文化作品展では、県内在住の60歳以上の高齢者から218点の出品があり、多くの方々にご覧いただきました。

◇鹿児島県知事賞

工芸の部
「鶴の舞」

黒木 良光 さん



◇審査委員長賞

洋画の部 「夏の思い出」

谷口 隆 さん

工芸の部 「愛瓢マンダラ」

新村 博昭 さん

彫刻の部 「美女と愛鳥」

田上 博明 さん

◇鹿児島県社会福祉協議会会長賞

日本画の部
「丈夫に育つて」

池上 和昭 さん

日本画の部
「馬頭観音」

下野 悅郎 さん

洋画の部
「雨上がり」

山口 幸一 さん

書の部 「王維「秋夜独坐」」

中原 真喜子 さん

工芸の部 「御天籠（鷦鷯籠）」

増田 正昭 さん

写真の部 「未来へ」

渕脇 紀江 さん

彫刻の部 「朽ち木の一念（地蔵菩薩坐像）」

平山 司 さん

〈会場の様子〉



〈ギャラリートーク〉



このほか、金賞15人、銀賞14人、銅賞11人、奨励賞8人、高齢者賞6人の皆様が受賞されました。入賞者のお名前等は、鹿児島県社会福祉協議会のホームページでご覧いただけます。

問い合わせ先 長寿社会推進部 TEL: 099-250-7441

↓奥様の絵手紙



↓自宅には作品が
多数並びます



↑アトリエ

地域の
宝人
～霧島市～



シルバー文化作品展
県知事賞受賞

黒木 良光 さん
(奥様:景子 さん)

木工を始めるきっかけは、妻に部屋の棚やテーブルの制作をお願いされたことです。定年退職までは設備関係の仕事に携わっていたこともあり、最近では一品制作するたびに木工の魅力に惹かれています。

また、妻が洋裁や絵手紙を書いている縁で、地域の扇揚げ教室の講師等をしていただきました。現在は、様々な作品展への出品や、近所の方々の木工のお手伝いをさせていただいています。

作品作りに関しては、私自身、動きがある作品作りに力を入れているため、動作の仕組み作りに試行錯誤しながら日々励んでいるところです。

作品展等での展示の際には、実際に作品を動かすことができるよう心がけ、作品に触れた子どもたちが喜ぶ姿をみることも、制作の楽しさの一つを感じています。今後も、作品を見て触れて喜ぶ方がいる限り、新たな作品を作り続けていこうと思っています。

地域の「幸せ」を支える 福祉のお仕事してみませんか！

福 祉 人 材 無 料 職 業 紹 介 所 の ご 案 内

①福祉の仕事に就きたい、②福祉の仕事に興味がある・資格取得方法を知りたいなど

資格や経験の有無に係わらず、お気軽にご相談ください！

人材センター紹介動画はこちちら
(Facebook) ▶



1 来所相談【無料】

求人情報や資格、仕事内容の情報提供や紹介

①福祉人材・研修センター

- 平日相談 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時
(祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く)
- 夜間相談(前日までの予約制)
毎月第1・3金曜日(原則)
(午後5時～午後8時)※受付は午後7時まで

②ハローワークでの相談

各地で定期的に相談をお受けしています。
(開催日時はハローワークにより異なります。)

詳細についてはこちらを
ご覧ください。



2 「福祉のお仕事」ホームページ求人情報提供

県内事業所の求人情報等は、どなたでも簡単に検索できます。

※「福祉のお仕事」のホームページは、全国社会福祉協議会が運営する福祉に関する全国的な求職等のwebサイトです。



①求職者の方 「仕事を探す」
②資格をお持ちの方 「届出をする」

福祉人材・研修センター

TEL: 099-258-7888

福祉のお仕事への就職を応援します！

~(免除付き) 支援金・準備金のご案内~

【介護・障害福祉分野】

貸付対象者	支援金・準備金	貸付条件	QRコード
①他業種から介護分野に再就職する方	介護分野就職支援金	○貸付額: 20万円以内 ○金利: 無利子	
②他業種から障害福祉分野に再就職する方	障害福祉分野就職支援金	○貸付額: 20万円以内 ○金利: 無利子	
③介護の職場に再就職する方、した方	介護人材再就職準備金	○貸付額: 40万円以内 ○金利: 無利子	

【保育士分野】

貸付対象者	支援金・準備金	貸付条件	QRコード
④保育分野の専門学校・学科で修学就職する方	保育士修学資金	○貸付額: 月5万円以内(上限2年) ○入学準備金・就職支度金貸付: 20万円以内 ○金利: 無利子	
⑤保育士として新たに勤務(復職含)、または産休・育休から復帰する際、未就学児の保育料の支払がある方	未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付	○貸付額: 月2.7万円以内(上限1年) ○金利: 無利子	
⑥保育士の資格を持つつも、保育士として働いていない方(潜在保育士)で、保育所等へ新たに就職する方	就職準備金	○貸付額: 20万円以内 ○金利: 無利子	

全ての資金において、**貸付対象者**や**応募資格等**の貸付条件がありますので直接お問い合わせいただくか、本会ホームページをご確認ください。



生活支援部 TEL: 099-214-3701



赤い羽根共同募金

「じぶんの町を良くするしくみ。」です！



赤い羽根は共同募金のシンボルです。



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

10月1日から始まった「令和5年度赤い羽根共同募金運動」並びに毎年12月に市区町村の区域ごとに行う「地域歳末たすけあい」、NHKとの共催で行う「NHK歳末たすけあい」では、県民の皆様から温かい善意が寄せられましたことに感謝申しあげます。

今後とも、「赤い羽根共同募金」並びに「歳末たすけあい募金」へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



こちらからも募金できます！



遺贈・相続寄付のご案内

問い合わせ先

鹿児島県共同募金会
TEL 099-257-3750
(県社会福祉センター2階)

最新情報はこちら！



ホームページ



ツイッター

1月～2月 楽しく学べる介護講座

講座名	日時	内容	受講料
介護職スキルアップ研修 (体位変換・ポジショニングケア)	1月12日(金) 10:00～16:00	○褥瘡の基礎知識 ○座位・寝姿勢別体位変換、 ポジショニング方法 ○車いすのシーティング方法	4,000円
介護ロボット体験講座	1月18日(木) 10:00～15:00	○介護ロボットの効果的な利用 ○介護ロボットの操作体験	無料

(会場は、すべて「かごしま県民交流センター」です。)



鹿児島県介護実習・普及センター（運営：社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会）

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号 かごしま県民交流センター2階

TEL 099-221-6615・6616 FAX 099-239-0384

E-mail kaigo-kakenshakyo@po5.synapse.ne.jp

【利用時間：9:00～17:00 休館日：月曜日（※祝日の場合は翌日）、12/29～1/3】



※県民向け・専門職向け研修・講座や福祉用具専門相談員養成研修等、令和6年度当センター主催の研修・講座につきましては、新年度リーフレットや本会ホームページ内の「介護実習・普及センター研修・講座」ページで、3月下旬にお知らせいたします。また、認知症介護実践者研修等については本会ホームページのみのお知らせになります。ご確認ください。

明けましておめでたばれ
います。
皆様には、かにやかに令和6
年の新春をお迎えのひととね
慶び申しあげます。

地域福祉の向上のため、
日々、それぞれの現場で、福祉
サービスの提供をせじめどす
る業務推進に取り組んでおり
る全ての福祉関係の皆様方
の御尽力に、心から敬意を表し
まわじこじに、新しい年がより
良き一年となるものお祈り
いたします。

出生数の大大幅な減少に伴う、
急速に進む少子高齢化や人口
減少、国際情勢の変化等による
経済の変動や物価高、格差の拡
大など、近年、我が国社会は大
きく変わつてあります。

地域社会においても、これらの
による大きな影響を受けてお
り、高齢者や障害者の自立支
援、生活困窮や子育て家
庭への支援、孤独・孤立問題へ

の対応など、福祉サービスは複
雑・多様化してあります。
一方で、担う手不足による福
祉人材の確保、育成が、喫緊か
つ大きな課題となっています。
そのような中で、我が国で
は、社会福祉だけではなく様々
な分野で、制度の見直しや新た
な取組みが動き出しています。
私たちは、これらの変化や生
起する新しい動きをしっかりと
見極め、地域の実情を踏まえな
がら、適確に対応していく必要
があつます。

新しい年を迎えて、県社協では、地域福祉の中核的推進機関
として、引き続き、関係機関、団
体の皆様と十分連携を図りな
がら『どもに生きる豊かな地
域福祉の実現』に向けて、各般
の取組みを積極的に進めて参
ります。

本年も、皆様方の変わぬ御
理解、御支援を賜つあらゆる方
のことをお願い申しあげます。



新年のご挨拶

鹿児島県社会福祉協議会
会長 布袋 嘉之



編集後記

今回も、施設や働く人等いろいろな方々にお話を伺うことができました。ご協力ありがとうございました。
また、燃ゆる感動かごしま大会（特別全国障害者スポーツ大会）に併せて、出場選手等にもお話を伺うことができ、とても貴重な経験となりました。
また、かごしま大会の運営ボランティアに本会の職員が多数参加し、リハーサルや開会式のお手伝いをさせていただきました!!

【ボランティアの様子】



次の方々から、寄附金等のご厚意が本会に寄せられました。ありがとうございました。

○鹿児島信用金庫 様



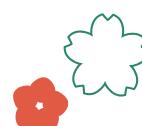
令和5年11月1日 鹿児島信用金庫役員室にて
鹿児島信用金庫理事長 市川博海 様（左側）

○九州財友会鹿児島支部 様

○鹿児島県健康マージャン協会 様

○鹿児島県電気工事業工業組合青年部協議会 様

ご厚意に感謝



お問い合わせ

鹿児島県社会福祉協議会 総務部

099-257-3855 FAX 099-251-6779

<http://www.kaken-shakyo.jp> soumu@kaken-shakyo.jp



この広報誌は、共同募金の助成を受けて発行されています。

